

## 県土整備部指定管理候補者の選定結果について

### 1 申請団体名及び選定結果

#### (1) 徳島県月見が丘海浜公園

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県月見が丘海浜公園	(株) スタッフクリエイト	指定管理候補者
	(株) 阿讃	—

#### (選定理由)

候補者は、これまで培った管理運営実績により、公園の利用状況や施設状況を的確に把握しており、適切かつ効率的で安定した管理運営が期待できる。

また、自主事業においても、季節イベント等のこれまでの取り組みに加え、「20周年記念」や「万博開催記念」、「SDGs普及」などのイベントを計画するなど積極的な提案がなされている。

さらに、新たなコテージの割引やAI通訳機の配備、県外施設におけるPRなど、利用促進にも期待ができる提案内容である。

安全管理についても、公園現場のみならず、本社と連携した危機管理体制を構築するなど適切な対策・体制が講じられており、他の申請団体の提案に比べて総合的に優れている。

#### (2) 旧吉野川流域下水道

施設名	申請団体名	選定結果
旧吉野川流域下水道	旧吉野川流域下水道管理運営共同事業体	指定管理候補者

#### (選定理由)

旧吉野川流域下水道管理運営共同事業体は、「公益財団法人徳島県建設技術センター」、「テスコ株式会社」及び「公益社団法人徳島県環境技術センター」の3者で構成された共同事業体である。

主たる構成員である「公益財団法人徳島県建設技術センター」及び「テスコ株式会社」は、現在も指定管理者として業務を担っていることから、旧吉野川流域下水道の施設特性や流入する汚水の状態等を的確に把握しており、これまで良好かつ適切に管理運営又は水処理をしてきた実績から、効率的かつ安定的に管理運営する能力があると認められる。

また、「公益社団法人徳島県環境技術センター」は、浄化槽関連業務のほか、排水の分析、土壌検査、微生物検査など各種の分析業務を行っており、高い技術力と豊富な汚水処理関連業務の経験を有し、効率的で質の高い管理運営が期待できる。

以上のことから、選定基準に基づき総合的に評価した結果、指定管理候補者として適格な団体であると認められる。

2 県土整備部指定管理候補者選定委員会委員名簿

役 職	氏 名
徳島大学工学部顧問	長尾 文明
本林家具（株）代表取締役社長	井上佐知子
（公社）徳島県労働者福祉協議会常務理事	兼松 文子
税理士	大石 真紀
徳島県県土整備部県土強靱化統括監兼副部長	榎本 茂樹

3 選定の経緯

令和5年 7月18日	第1回選定委員会（募集要項の承認、審査基準等の決定）
7月26日	募集開始（募集要項の公表）
8月22日～30日	現地説明会
9月12日～25日	申請書類受付
10月10日～16日	各選定委員が申請書類を事前分析
10月17日	第2回選定委員会（書類審査、面接審査、指定管理候補者の選定）

4 選定委員会における選定結果

施設名	申請団体名	総合得点
徳島県月見が丘海浜公園	(株) スタッフクリエイト	70.8
	(株) 阿讃	62.5
旧吉野川流域下水道	旧吉野川流域下水道管理運営共同事業体	適 (総合評価)

5 指定管理候補者の主な提案内容

(1) 徳島県月見が丘海浜公園

区 分	(株) スタッフクリエイト												
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	<p>① 安全・安心の確保を前提としたサービスの向上と管理コストの削減をこれまで以上の高い水準で実現し、「自然に触れる機会」や「健康づくり・仲間づくりを行う機会」を提供する。</p> <p>② 多様な手段で利用者ニーズを的確に把握・分析し、収集したデータを管理運営の改善に積極的に活用する。</p> <p>③ これまで実施してきた多様な自主事業を継続実施するとともに、「20周年記念」「万博開催記念」等のイベントの実施やコテージの新たな割引、A I 通訳機の配備など更なる利用促進策を実施する。</p> <p>④ 安全管理については、「防災・防犯・事故未然防止」に全力を尽くすとともに、万一の災害・事故等発生時には、本社と連携した危機管理体制を構築し、利用者の安全確保に努める。</p>												
効率的な管理運営 (経済性の追求)	<p>① 豊富な知識・経験等を持つ職員と専門的な資格を持つ協力会社社員で連携し、高いレベルの維持管理を行うとともに、「早期発見・早期対応」により大規模な修繕等の防止に務める。</p> <p>② 競争入札や複数年契約による委託費の削減を行う。</p> <p>③ より安い電力会社及びプランの選択により光熱費の削減を行う。</p> <p>④ 指定管理料は、5年間で 288,705千円 (10%税込み)。 (単位：千円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年 度</th> <th style="text-align: center;">R 6</th> <th style="text-align: center;">R 7</th> <th style="text-align: center;">R 8</th> <th style="text-align: center;">R 9</th> <th style="text-align: center;">R 10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">指定管理料</td> <td style="text-align: center;">60,029</td> <td style="text-align: center;">57,169</td> <td style="text-align: center;">57,169</td> <td style="text-align: center;">57,169</td> <td style="text-align: center;">57,169</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	指定管理料	60,029	57,169	57,169	57,169	57,169
年 度	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10								
指定管理料	60,029	57,169	57,169	57,169	57,169								
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	<p>① 安全・安心を最優先とし、維持管理計画(年間及び月次作業計画)をもとに、8名の全職員がマルチスタッフとして複数業務を行えるよう訓練・研修等を行い、業務の効率化を図る。</p> <p>② 平成22年度からの施設管理運営実績で得た豊富な知識・経験を、引き続き最大限に活用する。</p>												
地域への貢献及び連携等	<p>① 「月見ヶ丘海浜公園を育てる会」等のボランティア団体や他の団体等と連携したイベント実施体制を構築するとともに、広報等により周辺施設や教育機関、県内企業等とも連携を図る。</p> <p>② 職員雇用や委託業務などは地元雇用、地元発注を基本とし、障害者参加支援等で積極的な地域貢献に努める。</p> <p>③ とくしまマラソンやふるさと納税等、県の施策への協力のほか、県外の大学等へ「合宿利用」の呼びかけを行い観光振興においても貢献できるよう務める。</p>												

(2) 旧吉野川流域下水道

区 分	旧吉野川流域下水道管理運営共同事業体												
<p>県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮</p>	<p>① これまでの管理運営経験を生かし、効率的な運営に努め、良好な放流水質を確保する。</p> <p>② 日常点検や定期点検等による事故防止に努めるとともに、各種マニュアル等に基づく職員の教育・訓練により、事故発生時等に迅速かつ的確に対応できる体制を整備する。</p> <p>③ 放流水質について、管理基準値より厳しい「管理目標値」を定め、経験を活かした適切な運転管理を実施する。</p> <p>④ 浄化センター見学会、環境学習出前講座、下水道標語コンクール等の啓発活動を実施する。</p>												
<p>効率的な管理運営 (経済性の追求)</p>	<p>① 複数資格保有職員による最小限の人員配置で効率的な管理運営を行う。</p> <p>② 競争入札や複数年契約の実施により委託費の縮減を実施する。</p> <p>③ 計画的点検・修繕による施設の長寿命化を図るとともに、簡単な修繕等の直営作業によりコスト縮減に努める。</p> <p>④ 日常点検等を実施し、設備の不具合や事故の未然予防と施設の長寿命化を図る。</p> <p>⑤ 指定管理料は、5年間で 1,704,953千円 (10%税込み)。 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="526 1064 1372 1142"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>R 6</th> <th>R 7</th> <th>R 8</th> <th>R 9</th> <th>R 10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理料</td> <td>331,559</td> <td>344,964</td> <td>339,220</td> <td>342,416</td> <td>346,796</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	指定管理料	331,559	344,964	339,220	342,416	346,796
年 度	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10								
指定管理料	331,559	344,964	339,220	342,416	346,796								
<p>安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況</p>	<p>① 浄化センターに有資格者を含む20名を配置し、「スタッフ会議」や「管理運営改善委員会」を設け、課題及び改善策の検討を実施する。</p> <p>② 講習会への参加等による職員の技術力の向上に努める。</p> <p>③ セルフモニタリングに基づく目標達成度の確認と改善を行う。</p>												
<p>地域への貢献及び連携等</p>	<p>① 浄化センター見学会、小学校等での環境出前講座及び関連市町役場等における下水道パネル展等の実施など、地元機関と連携して広報啓発活動を行い、下水道への理解と関心を高めるとともに、普及促進に貢献する。</p> <p>② 委託業務は県内企業の優先発注に努める。</p> <p>③ 下水道に関する研修会を毎年開催し、県内の技術者の育成及び能力向上を図る。</p>												